

事業報告書（令和3年度）

事業名 ミュージカル「陽はまた昇る2021年」

団体名 劇団公民館京山 担当者名 鶴井典栄

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

第17回 京山地区E S D・S D G s フェスティバル月間での映像放映は、岡山市内の新型コロナ感染者の急増に伴い、令和4年1月21日から当面の間、公民館を臨時休館することとなり、合わせて1月27日から2月末現在において、まん延防止等重点措置期間であるため、映像作品の製作のみとなった。

今後、映像作品の提供方法は、岡山市京山地区E S D・S D G s 推進協議会とも協議する予定である。

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

コロナ禍で練習活動が制限される中で、オンラインも取り入れ、お互いのコミュニケーションをとることを重視して活動した。また、新たな製作と合わせて過去に取り組んだ作品を見直す活動を追加した。そのことにより、若者も地域に参加し高齢世代とも交流し、地域の文化や歴史を知ることで、次の世代へ伝え残していくたいというメッセージを共有できるような作品づくりを行った。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

コロナ禍での状況が続く中で、劇団の活動に参加することが、参加者の活力につながることを感じた。また、E S Dとして、環境や郷土史といったテーマに取り組んできたことを共有し、一つの作品として制作できた。

4. 今後の課題と展望

今回の経験を踏まえて、公演が開催できない場合は、今後も映像作品制作にも取り組んでいきたい。また、作品を広める方法も引き続き検討したい。

活動状況写真

